

——エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術の進展特集（和文論文誌 C）論文募集——

エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術の進展 特集編集委員会

電子工学（エレクトロニクス）は現代社会を支える根幹技術の一つであり、その重要性については議論を待つまでもありません。それを支える共通的な基盤技術としてシミュレーション技術があり、独創的なアイデアを容易に検証し、付加価値の高い成果へと効率良く結実させるためにも、シミュレーション技術に関する研究開発が必要不可欠となっています。そこで今回、「シミュレーション」というエレクトロニクス分野の共通的なテーマに関する最先端の研究成果を世に広め、技術立国日本の将来に資するべく、「エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術の進展特集」（平成 27 年 5 月）の発行を平成 25 年 6 月に引き続き再度企画致しました。対象分野は、各種エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術、理論、その高速化技術、マルチフィジックスシミュレーション技術、シミュレーション技術の産業、教育応用など全般としていますので、皆様からの積極的な御投稿を期待しております。

1. 対象分野

電子工学一般（電磁波／光／熱／流体／物性など）のシミュレーション全般が対象で、トピックスを以下に示しますが、これらに限定するものではありません。

- ・エレクトロニクスシミュレーションの技術、理論
- ・エレクトロニクスシミュレーションの高速化技術、理論
- ・マルチフィジックス（複合）シミュレーション
- ・エレクトロニクスシミュレーションの産業、教育への応用

2. 論文の執筆と取扱い

通常の和文論文誌と同様とし、論文は刷り上がりページ数 8 ページ程度、ショートノートは 2 ページ程度とします。執筆の詳細は「電子情報通信学会和文論文誌 投稿のしおり（エレクトロニクスソサイティ）」を御参照下さい。
(http://www.ieice.org/jpn/shiori/es_mokuji.html)

なお、査読後の再提出期間（通常は 60 日）を短縮する必要があることをあらかじめ御了承下さい。

3. 論文投稿締切日：平成 26 年 8 月 18 日（月）

4. 投稿方法

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx にアクセスし、投稿原稿の PDF ファイル・編集用電子ファイルを登録し、Web 上で著作権譲渡手続きを進めて下さい。投稿手続きについて御不明な点がございましたら、学会事務局まで御連絡下さい。

【学会事務局連絡先】

一般社団法人電子情報通信学会編集出版部論文課

E-mail : wabun-c@ieice.org

5. 問合せ先

柴山 純 法政大学理工学部電気電子工学科

〒184-8584 東京都小金井市梶野町 3-7-2

TEL [042] 387-6233, FAX [042] 387-6122

E-mail : shiba@hosei.ac.jp

6. 特集編集委員会

委員長 森田長吉（エムウェイブソルバラボ）

幹事 藤代博記（東京理科大）、柴山 純（法政大）

編集委員 大寺康夫（東北大）、萱野良樹（秋田大）、五味宏一郎（東芝）、須賀良介（青学大）、鈴木敬久（首都大東京）、須原理彦（首都大東京）、千葉英利（三菱電機）、中嶋徳正（福岡工大）、平野拓一（東工大）、藤田和広（富士通）、安井 崇（北見工大）